

公開ワークショップを開催します

公共デザインへの競争性導入に関する実施ガイドライン研究小委員会では、デザインの競争を適切に実施するための仕組み構築に向けたガイドラインを検討しています。いわゆる設計競技(デザインコンペ)に限るのではなく、プロポーザル方式や総合評価落札方式、設計・施工一括方式など、様々な方式の中でも“デザインの質の競争”を実現できるような包括的な体系について検討し、ガイドラインとして出版する予定です。新しい調達の仕組みの導入に向け、発注者、民間等、さまざまな立場の多くの方にご参加いただき、ワークショップ形式で幅広く意見交換し、ガイドラインに反映したいと考えています。是非、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

開催日時：**平成28年5月9日(月)**

14時～17時

開 場：**土木学会講堂**

会 費：**無料(定員100名)**



公益社団法人土木学会講堂

東京都新宿区四谷一丁目 外濠公園内
JR「四ツ谷」駅の四ツ谷口より徒歩3分
地下鉄南北線「四ツ谷」駅の3番出口より徒歩3分
地下鉄丸の内線「四ツ谷」駅より徒歩5分

プログラム

第1部 (14:00～15:25)

- 1) 小委員長挨拶：久保田小委員長
- 2) 品確法と多様な発注方式：安田副小委員長
- 3) プロポとコンペー何が違うか?…各方式の説明：太田幹事長
- 4) 事例紹介

- ・広瀬川橋りょう他(仙台高速鉄道東西線)設計競技：太田幹事長
- ・太田川放水路橋りょう(広島南道路)デザイン提案競技：清水委員
- ・新潟駅 駅舎・駅前広場計画提案競技：馬場委員

休憩

第2部 (15:35～16:40)

- 5) ガイドラインの構成と概要：久保田小委員長
- 6) フロアディスカッション

- ・民間サイドからの要望・意見
- ・発注者サイドからの要望・意見
- ・その他

休憩

まとめの部 (16:50～17:00)

- 7) 本日のまとめ
- 8) 出版までのスケジュール
- 9) 閉会

ワークショップ終了後、有志で懇親会を開催します



広瀬川橋りょう



太田川放水路橋りょう



新潟駅南口

申し込み方法・お問い合わせ等

申し込み締切：**平成28年4月28日(木)**

- 申し込み方法：学会誌綴込みもしくは土木学会 HP 内 (<http://www.jsce.or.jp/event/active/form.pdf>) の「本部参加申込書」に所定の事項(特に行事コード番号)を明記のうえ、研究事業課行事担当宛に FAX<FAX：(03)3355-5278>でお申し込み下さい。
非会員でも土木学会 HP (<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>) から直接申し込み出来ます。
- お問い合わせ：公益社団法人 土木学会 研究事業課
担 当：久米村 秀明(E-mail：kumemura@jsce.or.jp)
TEL：(03)3355-3559 / FAX：(03)5379-0125

小委員会設置の趣旨

わが国の土木分野においてデザインに競争性が十分導入されてこなかったことは、魅力ある公共空間の創造およびその価値の最大化を目指す上で、大きな障害となってきた。これまで土木施設整備にデザインコンペティション（以下、コンペ）を実施してきた自治体もあるが、コンペを適切にマネジメントするための知見が十分でなかったことから、それぞれが試行錯誤的に行われ、必ずしも合理的・合目的に実施されてきたとは言い難い。

このような状況を脱し、土木分野にデザインの競争性を適切に導入し、魅力ある公共空間を創出するためには、公共調達においてその位置づけを明確にするとともに、発注者と競争参加者の利害を一致させながらも社会全体の便益を最大化させるような仕組みを確立し、そこに一定の規範的道筋を整える必要がある。そのような制度的基盤の上に立つてこそ、デザインの競争によるイノベーションと洗練、そして人々に親しまれる豊かな空間づくりが適切に促される。

デザインの競争の歴史が長い欧州では、公共施設のデザインに競争性を導入することの社会的重要性への理解はすでに浸透しているようであるが、さらにそれを失敗なく適切にマネジメントするために、近年、発注者に向けた実施ガイドラインが整備されつつある。

そこで、わが国でもデザインの競争を適切に実施し、社会により豊かなインフラのストックを蓄えられるように、また、市民と専門家がともに手を携えて未来に夢を描けるように、今後のデザインにおける競争性のあり方を考えてゆく必要がある。そのような仕組みの構築に向けたガイドラインの作成・出版を目的とし、本小委員会を設置した。

ガイドラインの構成（案）

1. 原論編（公共財としての土木デザイン、現状の問題点、デザインにおける競争性の必要性等）
2. 共通編（目的、適用範囲、デザインの競争のための基本的枠組み、著作権等）
3. 実施編（実施要項の作成、実施プロセス、広報・PI等）
4. 分野別編（各分野に特有の配慮すべき事項）
5. 資料編（要項書式、国内外の事例）

土木学会 建設マネジメント委員会

公共デザインへの競争性導入に関する実施ガイドライン研究小委員会 委員名簿

	氏名	所属
小委員長	久保田 善明	京都大学 大学院工学研究科 社会基盤工学専攻
副小委員長	安田 吾郎	国土交通省 関東地方整備局 企画部
幹事長	太田 啓介	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ
幹事	川上 卓	大阪府 都市整備部 事業管理室 事業企画課
幹事	忽那 裕樹	株式会社 E-DESIGN
幹事	関 文夫	日本大学 理工学部 土木工学科
幹事	松井 幹雄	大日本コンサルタント 株式会社
幹事	山口 敬太	京都大学 大学院工学研究科 社会基盤工学専攻
委員	小澤 一雅	東京大学 大学院工学研究科 社会基盤学専攻
委員	吉岡 大藏	国土交通省 大臣官房 技術調査課
委員	北河 大次郎	文化庁
委員	小松 靖朋	大阪市 建設局 道路部 道路課
委員	佐々木 葉	早稲田大学 創造理工学部 社会環境工学科
委員	清水 勝民	総合調査設計株式会社
委員	須田 武憲	株式会社 G K 設計
委員	高橋 靖一郎	株式会社 L P D
委員	綱河 功	横浜市 都市整備局 企画部 都市デザイン室
委員	馬場 一人	株式会社建設技術研究所
委員	福多 佳子	中島龍興照明デザイン研究所
委員	横山 公一	株式会社 プランニングネットワーク